常磐毎日新聞

日刊

三月十四日 夕刊

定價 一部金貳錢 一ヶ月金五拾錢 郵税五厘
廣告料普通一行五拾錢 場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人 坂本忠伯
福島縣[illegible]長橋町三五
發行所 常磐毎日新聞社 電話 六三〇番
印刷所 常磐毎日印刷株式會社 （振替口座）東京 四〇二一〇番

天氣豫報
今晩は北東の風 曇
明日は北東の風 曇

竣工直前の
小名濱港に寶の入船
日曹の建築材料を滿載して
三千噸の大功丸が初荷上げ

東北屈指の商港としてさきに二千五百萬円を投じ竣功を急いでゐる小名濱港は本月下旬を持つて第一期工事を完成躍進小名濱港を實現するが是れを前に恰も寶の入船として同町に目下建設中の日本水素工場の建築材料を滿載した貨物船大功丸（三〇〇〇噸）が來る二十三日大阪港を出帆二十五日正午頃小名濱港に初の荷上げを行ふ由

平庶民金庫總代
きのふ改選決定

平庶民金庫の總代改選は既記の如く方部に依つては多少の波瀾も見せたが昨十三日各區に於て夫々選擧會を開いた結果圓滿裡に左記の如く當選者を決定した

—第一區—
川崎文治
吉村安治郎
吉田寅之輔
馬目雅治

—第二區—
渡邊貫一
山崎德次郎
星野久八

—第三區—
高野虎三郎
鈴木長三郎

—第四區—
諸橋國松
丹野周一郎
荒川淺次郎
岡田千藏

—第五區—
小松茂
岡田政治郎
高野吉太郎
大嶺庫

—第六區—
高橋龜松
多田井笑次郎

—第七區—
岩本重雄
佐藤榮一
長谷川浩太郎
酒井淸

—第八區—
小野寛美
赤塚勇吉

馬質改良と
增産を圖る

石城産馬畜産組合の總代會は既報の如く十二日平團體事務所に開き副組合長以下の役員改選後國有種牡馬借受組合有種牡馬處分の件を協議したが、國有種牡馬は從來定期的に出張種付けして來たのを今後は優良馬三頭を借受け馬質改良と增産を計ることゝなつた、新役員は左の如くである

△副組合長三阪永山久助、川前矢內半藏△評議員上遠野荒川與一郎、永貝泊蛭田千代之助、永戸柴崎佐七、上小川草野寅伊、川前志賀秀一

田人の村葬

田人 田人村出身伍長齋藤新一、上等兵高橋玉喜、同蛭田實三戰死者の合同村葬は十八日正午から同村小學校庭で執行される

磐女の志願者
昨年より減？
願書の未提出は
殘す所僅か三校

磐城高女の今年度新入生の願書受付は愈々明十五日限りを以つて締切るが既に今十四日迄に定員二百五十名に對して三百六十八名の志願者あり百十八名の超過であるが、願書の未提出校は平第三、同第四、好間の三校のみを殘すところからみて昨年の四百八十二名には達しないものとみられる

養蠶の大敵
ウジ退治奬勵

蠁蛆の被害は大きい——石城蠶業取締支所では春蠶に備へ管內養蠶家の三月中における必行事項として蠁蛆退治をあげ徹底的にこれを勵行して居る同管內昨年中の右被害は二割三分の率を示し前年より三パーセントの減少だつたが同支所では退治方法として次の二項を嚴守するやうにと語つてゐた

一、床下掃除——床下をよく掃除し冬を越した蠁蛆を集めて燒殺すること

一、蠁蛆蠅捕獲器の据付け——床下の周圍を莚板などを以て密閉し、右器を据付けること

非常時の
衛生映畫
第四校開催

平市役所、平警察署共同主催の「非常時局衛生」の映畫會は明十五日午後六時半から第四小學校講堂に催されるが一般來觀を切望すると

磐崎の村會

磐崎 磐崎村會は十四日午前九時から開き左の事項を附議す

△十三年度村税戸數割追加賦課額△十二年度傳染病豫防費其他△二千六百三十三圓賦課額決定

磐崎信用が
增俸決議

磐崎信用組合では此程開かれた理事會で專務理事以下書記の增俸を決定した

坑夫に化けて
潜伏中を捕る

平署では十三日夜中村署の手配により相馬郡金房村金谷生れ內鄉村磐炭坑夫となつてゐる折笠興七（四八）を十四日朝檢擧中村署員に引渡したが、同人は昨年末來同署管內で三十數件の竊盜を働き逃走中のものであると

青年校の演習
東軍の猛擊に
西軍算を亂して
遂に逸走

郡下第三方部青年學校の聯合演習は既報の如く篠山聯合會長統監の下に十三日曉を破る銃聲に勇躍時變下銃後を双肩に擔ふ五百餘の精鋭によつて華々しく展開された

—先づ西軍は鈴木歩兵中尉指揮の下に內鄉家政女學校に、東軍は菅波歩兵少尉指揮の下に神谷小校に夫々午前九時半を期して集結を終り、東軍は張ち切れる戰鬪體勢を整へて敵の根據地內鄉家政女學校に向つて前進を開始途中

鎌田山 附近で敵前哨小隊と一戰を交へてこれを擊破逸走する敵を追つて

夏井川 を渡渉進擊また進擊早くも敵根據地二千米地點の平市公會堂裏に達すれば西軍は大部隊を急援して應戰、小銃、機關銃殷々として轟ろき兩軍死力を盡して此處に攻防戰を展開したが勝に乘じた東軍の猛擊に西軍の第一線は遂に算を亂して

最後の 線と頼む內鄉村谷川瀨山地點まで退却、陣容の建て直しにあせつたが遂に雪崩の如く突入した東軍の總攻擊に堪へかね午前十一時半白旗を揚げ此處に實戰さながらの攻略戰は全く終了午後一時から平第一校庭で閱兵、分列式を擧行萬歳三唱裡に散會した

繁殖馬
共進會
六十頭出場

既報—來る二十三日上遠野村の驛市場で繁殖馬共進會を開くことゝなつた石城産馬畜産組合はこの程縣當局に技術官の派遣方を申請したが、出場馬は約六十頭の豫定で一等二、二等四、三等八、四等一六に各褒狀を授與する筈

慰問袋寄贈

上遠 野村上瀧永瀨とし子さんは小遣錢を貯めてこの程慰問袋三ケを拵へ福島聯隊區へ送つた

同女は同村永瀨助役の娘さんで國防婦人會幹事として銃後運動を熱心に指導してゐる

農作準備を
進行させて
陽氣克服の
作戰準備を

平地方は昨今氣溫が俄かに低下し一週間も續いた氣まぐれ陽氣の仇討ちをされた形、そこへ今朝は薄雪さへ積つて又もや氷點下に逆戻り、農作物に及ぼす影響の程を憂慮されて居るが右に關し神谷農試分場の語る處に依ると

差當つて困るのは麥作だ土の輕い處などの寒害は酷いから彼岸前に土入れや踏付けを充分にして置く必要がある。次に蔬菜類の苗床だ、早出しを望むならナスとかトマト等はもう蒔かねばならない、ガッチリ急ぐやうにした方がよい、寒肥をやらなかつた苗代に對しては今のうち人糞尿でも撒いておくことだとに角陽氣に左右される事なくどん〳〵農耕準備等も進行させてこれを克服する作戰計劃を樹てねばならない、一般農家は呉々も注意が肝心である

植田消防會

植田 署管內の消防幹部大會は二十一日午前九時から植田町菊田座に開會される

移民團に
郡下唯一人

田人村大字旅人字松葉農小野淸水（三七）君は十二日福島縣滿洲移民團の一員として三江省方面に勇躍出發した

同君は去る二月一日郡內から唯一名といふ矢吹農場修練生として選拔され約一ヶ月の修練を積んだ模範青年である

中等學校
志願者調べ

（十二日現在）

▽磐中	九一
▽平商	八三
▽磐女	三六八

花の春近し
公園が（お化粧）
今年限りの梅
名殘りの風情床し

松ヶ岡公園は一日一日と春景氣を催しアベックの姿等も見られてゐるが本年限りの南崖にある梅は何事も知らず氣に俄かに微笑み出し今日此頃は四分咲きで散策の人々を賑はし又名殘の花とされてゐる、市役所では引續き東北一を誇る同公園の櫻花も目前に迫つたので觀光客の誘致に大童の態で各都市にビラ數千を散布「花の松ヶ岡」を紹介と共に公園の淸掃に掛り早くも觀光客の誘致に乘り出した

矢內君合格

四倉 署の矢內茂春氏は十一日福島署樓上に執行された本縣巡査部長採用試驗に合格

中尉に昇進
戰死の下山田氏

（既報）名譽の戰死を遂げた山田村字大津出身兩角部隊少尉下山田通君は同時に中尉に昇進したが同君は磐中出身、前村長で現在山田村信用組合長を勤めてゐる下山田嘉一郎氏の一人息子出征前は信用組合書記を勤め軍人分會長や青年學校菊田實業學校の指導員として活躍してゐた模範青年であつた生家には兩親の外妻きよ子さん（二九）と長男嘉七さん（三）が居る、又妻の實姉は上海戰線で戰傷を負つた前渡邊村長高木善枝中尉の夫人である

屍体發掘は
愈よ難事業
落磐で一頓座

事件發生以來十三日を經過し九名の遭難死者を水沒した山田村鳳城炭礦の坑內出水事件は十二日に至り漸く坑口から斜坑道の長さ百五十間の捲立所まで排水したが捲立所より更に一間前方に二坪餘の落盤がありこのため排水作業に一頓座を來した

この落磐を取除き愈々第二斜坑の排水に取掛る豫定だが隨所に落磐が積はつてゐるらしく死體發掘は愈々難作業となつて來た

庖丁傷害略式

小名濱町字古港比佐勇氏方漁夫高倉庄次郎（二五）は去月十五日番小屋の二階で同僚の高野茂君と些細のことから口論の末傍らにあつた庖丁で斬付け全治約三週間を要する傷害を負はせたこと發覺、今十四日平區から傷害罪で略式罰金二十圓に處された

平、湯本間のバス
近く混雜を緩和

ガソリン統制經濟を計つた平—湯本間乘合自動業者はさきに五營業者を湯本町鈴木稻美氏が平署其他の關係者の仲介で路線を買收した事は既報の如くであるが、それに伴ふ交通事故の防止その他の乘客誘致競爭等は非常に緩和されたがたゞ從來の五營業者當時より車輛が減じよつて乘客の混雜を增した事は左右の噂を生んでゐるのでこれも近く車輛の增加等によつて緩和し乘客に便宜を圖るといふ

長橋青年の
新團旗決算

平市長橋青年團にては既日の如く新團旗の樹立式を尼子稻荷社前に擧行したが寄附金が意外に多く集つた爲め同町に見事な盡忠報國旗や大國旗を寄贈、更らに剩餘金を以つて謄寫版を購入したが收支金左の如くであると

收入二百廿五圓七十七錢、支出二百廿二五十錢、差引殘三円十三錢

第三方部の講師
宮本社會教育官
外に靑天目氏の實戰談

既報十六日午前九時から聚樂館に開催される本郡第三方部聯合靑年團大會の講師は宮本社會教育官に交渉中であるが同氏は本郡大野村の出身文部省社會局に入り最近の歐米を視察して歸朝した人、尙外に平聯合青年團靑天目副團長の實戰談があると

檢事長來平

岩松宮城檢事長は今十四日增田檢事正と共に來平檢事局を視察した

竊盜自白
土工調べ

秋田縣仙北郡飯詰村生れ土工泉谷周次郎（二四）は既報の如く平署に留置取調べを進めてゐるが十四日竊盜三件を自白一件書類と共に身柄を送檢された

一口！
とんかつ
シューマイ
電28 福壽軒

平市人事

□出生
△材木町三五藥谷今朝吉（三六）氏二男郁廣君
△三丁目二四猪狩綱（三七）氏三男武久君
△杉平二一渡邊順（四五）氏三男友之君

□婚姻
△久保町四一小學校訓導國之助孫大竹ユキ（三〇）さん赤井村西小川字淵激七三藤吉氏二男滿鐵雇員福田藤壽（二九）氏

ラヂオ
JOHK

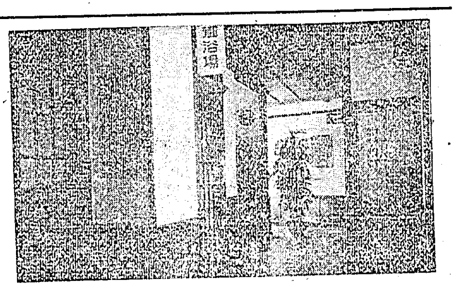
今晩の部

▽後六、〇〇（子供の時間）世界偉人傳「楠木正成」—〔並に出演〕東京放送童話研究會
▽後六、二五 講演「英國の悩みアイルランド」
▽後七、三〇 特別講演「軍馬候補馬の馴致に就て」—馬政局資源課長佐々木登
▽後七、四〇「東洋文化の發揚」—理博新城新藏
▽後八、三〇 義太夫（大阪より中繼）「三十三間堂棟由來」

明日の部

▽後〇、〇五 モダン小唄（大阪より）「貸間探し」原田好章
▽後六〇、〇（子供の時間）世界偉人傳「楠木正成」東京放送童話研究會
▽後八、〇〇 俚謠「蕨取唄」—玉上保外
▽後九、〇〇 連續講談「幕末俠客信夫の常吉」神田ろ山

季節珍味
小鳥料理
鐵道省指定旅館
割烹 小瀧
電話小名濱一〇三番
撞球台
新台入替爲格安讓度



可愛ラシイお子様方ノ新御入學ガ
◇近ヅキマシタ◇

學生靴學生帽子
御用意ハ何卒弊店ヘ

ランドセル	¥1・30…………5・80	
手提鞄	¥ 98…………3・80	
ランドセル・大特價奉仕品 品番號No.213	¥ 2・00	

通學用男女帽子豐富陳列
ツルヤ 電一四〇

御會葬御禮

昭和十三年三月十三日
福島縣石城郡小名濱町
夫 小野淸八
父 小野晋平

白[illegible]劍風選

大島多慶夫作
井川洗涯畫
（代畫）布施長春畫 村瀨奉映畫

……三八九……

橋場の寮（一）

近々と生茂つた雜木が刈り取られた許りであるから、人家といふものが左程になかつた。

『何方様の寮だらう』

と、この新しい風雅な寮を見た人は、誰も不審の眉をひそめてゐた。知つたか振をしたがるのが、多分何處かの大名の隱居所ではないかと噂をしてゐた。

疑問の寮が、元締の深い考慮のもとから建てられたといふことを知つた時の身內の人々は、長兵衞が最う町奴と云ふものに嫌氣がさして隱遁でもするのではないかとまで極端に考へた者もあつた。

その時、長兵衞は微笑ひを洩らして、

『馬鹿な、俺の仕事はこれからだ』少し考へ直したことがあるから、そろ〳〵町奴といふものを本當の民衆の味方になるやうにしやうと思ふのだ』と、[illegible]のものだけには云つて安心をさせた。

[illegible]の寮には[illegible]客が迎へられた。それは[illegible]之助である。しかしそのことは[illegible]源太より他に誰も知らなかつた。長兵衞がいつも此の寮へ來るときは、花川戸の家の[illegible]から舟に乘つて上陸つてゐたのだから、寮に入る長兵衞の姿をあまり見たものはなかつた。

もう初冬の空には冷たい風が肌を刺すやうな[illegible]がヒューと音を立ててゐた。近頃この不思議な寮の內で、さかんに竹刀の音が聞えだしたのであつた。近所の者共は[illegible]ぎに、その音に集まつて來て寮のなかを見やうと試みる事が出來なかつた。

鐵之助は[illegible]も姿もすつかり侍ではなく、誰が見ても町奴とより外には見えなかつた。そして、一[illegible]と鋭いところから、頻りに若い町奴共へ、[illegible]をして熱心に劍道の指南をしてゐた、其の中でも一番に見込みのあるのは、さすがに白[illegible]の金次であつた。

が、町奴一流の捨て身の法には鐵之助も舌を卷いてゐた。

『こんな方法は誰が考へたのか』

と、或とき鐵之助は金次に訊いて見た。

だが、金次も知らなかつた。只町奴の護身法だと云つて傳へられたのだと語つた。

鐵之助はちよう度自分の秘法である刃隱れの法のやうなものだと思つた。若い町奴が汗みづくになつて劍道の稽古を了つた、ホッと息を入れて休んでゐると、

『元締さんがお越しになつた』

と、金次の傍へ來て告げたのであつた。

[illegible]は吃驚したやうな緊張つた顏をして、道場にあてられた板の間の隅の方にかたまつて坐り直したのであつた。

長兵衞は腹心の寅右衛門を供に連れて、靜かに其處へ姿を現はした。鐵之助も立上つて會釋をした。

『もう今日の稽古は濟みましたのでございますか』

と、長兵衞は笑顏をして鐵之助に向つて口を開いた。

『濟んだ許りでした』

と、鐵之助もニコリとした。

『みんな！ 少しは上達しましたかね』

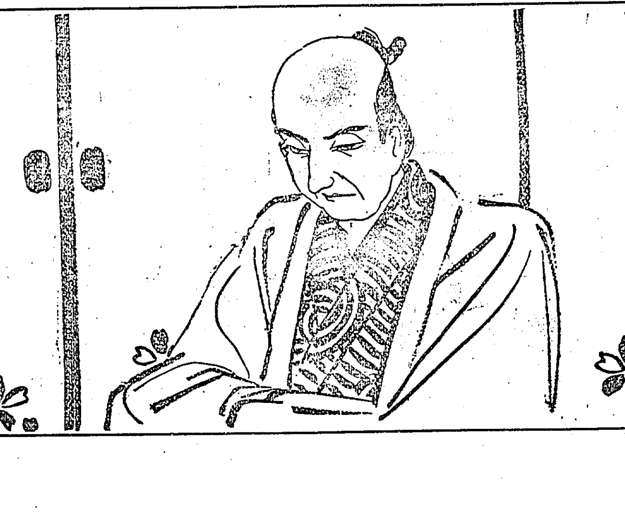
『ほう』

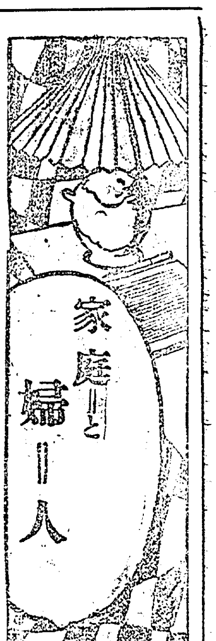
『[illegible]へるやうに……？』

『金次さん、一つ元締さんに御覧に入れたらどうですか？』

『へい、兄貴い、一つ竹刀を執つて見るか』

と、金次は眠さうな顏をしてゐる[illegible]に云つて云つた。

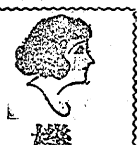




機械である彼女達

（婦人の立場から）

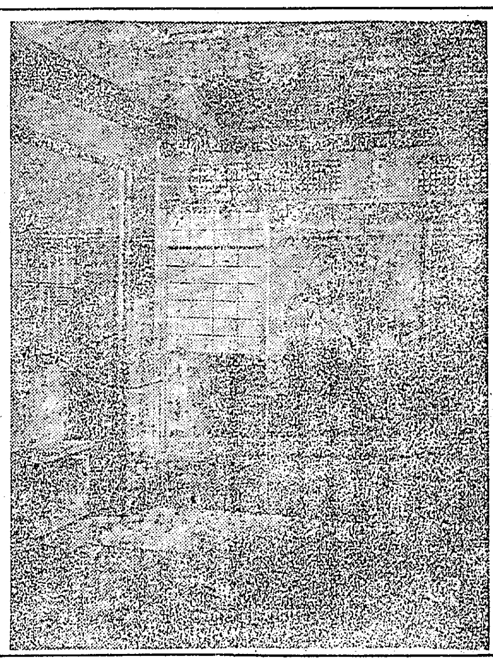
大妻コタカ



ある朝私は五六人の女達に出遇つて、思はず立止つた。一見して統一のない服裝から其の女達が娼妓であることが分つた。娼妓になつた原因の大方は、貧困な家計を救ふためであつて、自己生活困難者は少いと聞いてる。貧困のためめに生ながら機械になつた彼女の善行がどんな報酬を受けてゐるか。私は彼女達の後から歩いて行つた。空は高く、空氣は澄んで快よい。百貨店の窓々は開かれ、工場から機械の音響が流れ出した。彼女達は道路修繕工の作業に眼を止め、子供のやうに機械の作業に眺め入つた。突然、機械の運轉が止んだ。故障である。工夫はすぐに其の個所を發見して手早く修理を終へた。後よりも激しい音を立てゝ機械の活動が始まる。彼女達は、袖を引き合つて、其の工夫を、偉いと褒めた。併し機械は偉い機械であるが、全く機械のきかない部分品の取換へで間に合はない機械であることには氣が付かなかつたらしい。

傳へられる 家相方位は根據が薄弱

保健的な間取りこそ鬼門除けの家



一般に流布されてゐる家相、方位の事柄はあまりにも迷信的で根據が薄弱のやうです、家の中心を定める方法も十種類あります。ある流派は主人の居間を家全體の中心としたり、または大黒柱を中心とするといふ風です、また何故鬼門に便所のあるのが悪いか、我々の『常識』を満足させて呉れる科學的説明はありません、しかし人の嫌ふものをわざ／＼試みる必要もありませんから、嫌がる家相方位は出來るだけ避けてゐるのが一般です

◇

しかし支那の古書、黄帝宅經中五虚五實説といふ家相に關する記事は大體において我々が衛生的方位と稱するものとほゞ同じ原理で相當敬服出來るものであります、德川時代に發生したもので、たとへば井戸が艮酉にあるときは利巧な女兒が、巽東にあれば秀才の男兒が生れるなどは全く盲唯ものでお話になりません、尤も北の倉と云ふやうなのは冬季の西北風のために防火とし、また夕陽を受けて倉の防濕に役立つやうな事も極まれにありますが、辰巳玄關とか『辰巳』張りなどに至りますと非常に非保健的で、冬の寒い凶の悪い家となつてしまひます、家は生活の根據をなすものですからあまり迷信的な家相方位にとらはれず、保健的な間取りの家を建てゝこそ最も鬼門を避け得た家といふ事が出來ませう

◇

例へば……兼好法師が教へてゐるやうに家居は夏を主として建てねば冬暖かに住まふことが出來ません、このため我が國の氣候には東西に少し長い、長方形に近く南に突出の少いものが保健的な家となります、そして朝の日を充分にして窓は庇を設け南から北に合理的に風通しがよく、然も大に新聞が讀める程度の明さのある開き口とします、なほ等閑に附されやすいのは防濕ですが、夏季の日本は『濕氣』が多くこのため肺病やリョウマチや各傳染病を防ぐために敷地の選定に心して濕氣を避けます支那古書の相地論に『地は西北に高く東南に低きを以て理想』とし殊に『南堀の低い方面に溝西より東に流るゝをよしとす』とあるのは排水のよい濕氣の少い場所の事で、しかも床下の通風が合理的である事を申してゐます、また方位說に『高きは陰に過ぎ低きは陽にすぎていづれも凶』とありますが舊式の商家は通風悪く近代式の低い鐵網の塀なども屋內が丸見えで感心出來ません、要するに家相、方位共に當つるものは缺けるの『道理』吉凶は相伴するを以て可とするとあります通り、中庸を得て保健的な家であつてほしいものです

十毎日のメモ十

臺所にあるソファー等へ、お行儀の悪い人が腰掛けた後などにはよく蠟燭の上へ腰の脂のシミをつけて見苦しくて困るものですが、その際はその部分へ吸ひ取紙を當てその上からアイロンをかけて御覧なさい、綺麗になります

電氣アイロンの使ひ方

◇……電氣のアイロンを使用する場合には特にコードの抜きさしに注意を要します。頭から插込栓の取扱ひを丁寧にし、充分深くさしこみ、抜くには栓を持つて、抜くやうにし、決してコードをつばつて宜しくありません。でないとコードや插込口を傷いてしまふ事があります。

◇……なほ使用中はアイロンは必ず臺にのせるやうに心掛けないといけません。臺を焼いたりヘラ燃焼したりしやすいものです。コードや插込栓の部分をぬらすのはいけません火力を見る爲めに深く氣に入れるのも禁物です。

番犬がゐるのに 何故泥棒が入る？

彼等が用ひる犬の買收手段は何か？

『宅にはよく訓練された番犬がゐるから泥棒や强盗が來たつて大丈夫だ……』と思つたら大間違ひ、泥棒にとつてはさう云ふ家こそスキだらけです、番犬籠絡の策や誘惑の妙手もちやーんと心得てゐるのですから油斷がなりません、では彼等泥棒の番犬誘惑手段とはどんなものかと申しますと

御機嫌買ひ＝ まづ彼等は目的の家庭に接近して番犬と顔なじみにならんとします、そして決して怪しい者でなく危害を加へる者でもないといふ觀念を犬に與へるのです

御馳走政策＝ 主人以外の者から與へられる食物を絶對に食べないといふ訓練を徹底せしめることは實に至難で、飼育者の前では立派に出來ても外ではウツかり彼等の御馳走政策の一手に乘せられてしまひます嘆かはしいのは連れ出されて屠殺されることすら一再ではありません

牝犬で釣る＝ 殊に今頃のやうな交尾期には發情中の牝犬なら牝犬を向けられるとコロリと參りその間にゆつくり仕事をされてしまひます

動物で釣る＝ 生きた兎や猫を投げて、番犬がそれを追ふ間にと云ふ一手もあります

油斷がある＝ 犬に責任を負はす家ほど不用心であるといふ譯もありませんか？

兎も角＝ 彼等は美食と色情の本能を巧に利用せんとするのが常で、之れには大抵の番犬が日頃の訓練を忘れがちなものです、で、番犬としてかれらの機能を十分發揮せしめんが爲めには、晝は屋敷內に夜は屋內に放し飼ひにするがよく、屋內に居れば彼らの盗手も伸びる餘地がありません、今一つ、常にお二人が外出し勝ちの御家庭では特に女中さんに犬を任せ一朝ことある場合其命令に從はしめるやう威嚴を持たせておくことが大切です犬の前でおこられがちな女中さんは、とかく犬にも馬鹿にされがちで、其邊の心理を見てとる位は犬でも容易であることをよく／＼心得ておかるべきでせう

元から悩む 唇の荒れ

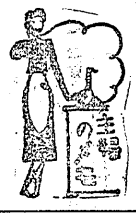
クリームで癒る

＝冬はお肌が荒れますが特に唇は皮膚中でも一番敏感な處ですからお肌以上に荒れるのが普通です。しかも唇はお肌にはよくお手入れしても割合にかまひませんので、冬は餘計に荒れてゐます。口荒れるので舌舐でなめるのですが、これは絶對にいけません。舌の唾液をつけておく事が**荒らす原因に**なつてゐますし又夜分お休みになる場合に夜着を深くかけ唇を蔽ふ様な事も注意してほしいのです。

□それで手當といたしましては夜お肌の手入をする序にコールドクリームを指先でたつぷりつけて輕い**マッサージを**二三分致します。たゞクリームをつけておいても相當の効果はありますがやはり輕くマッサージをなさる様に注意した方がよろしいのです、そしてあとはガーゼで輕く拭つて其まゝお休みになる事です

□よく唇にワゼリンやグリスリンを塗る方がありますが一時おさへにはよろしいのですが、常用に致しますと、鑛物性ですから却つて荒れていけない様です。そして口紅をつける場合も唇に**ちかに塗るに**は禁物です。薄くコールドクリームを塗つて輕く拭、その上から紅をつける様に特に冬は御注意が肝要です。

□口紅でも頬紅でもその成分の中には肌を荒らすものが入つてゐるのがありますから、ちかにつけない様に注意することです。



揮發油の臭ひ消し

えり元の汚れとりに誠に便利な揮發油ですが手につくとなか／＼臭がして仕方のないものです、さうしたとき一とつかみの茶を火鉢にくすぶらしながら紙で手を拭ふと不思議にさつぱりとれてしまひます、石油の場合も同じです。

小道具類の洗ひ方磨き方

◇銀、アルミニユームの器は、布か眞綿に重曹を附けて磨くときれいになります。

◇お櫃のたがの汚れは、布に擦味噌をつけて、こするとすぐ落ちます。

◇下駄の足跡は、表附ならば布に酢を附けて拭き、柾目の物は、布に鹽を附けてこすり、後を乾いた布で拭けばよく落ちます。

◇鐵瓶の湯垢は、豆腐の湯で洗ふといつも美しさを保てます。

◇脂類を使つた鍋は、鍋底に重曹を入れて洗ふときれいになります。

◇ガラス類は、鹽水で洗ふときれいになります。

◇茶澁に染まつた茶碗は、鹽を附けてこするときれいになります。

流線型の女性を語る

情熱とセンチが失せてモット理想的に

甲野社長。ヘツプバーンのどこを？

K女史。つまり、冷たいやうで温かい、そして武骨のやうで、ふよ／＼としたところも有り、非常に、面が綺麗と云ふ譯ではありませんが、見てゐるうちに、どことなく惹きつけて來るものがある。それですからヘツプバーンが、私は三十六年の女性の型になると思ひますネ。難しい所謂、綜合的のことか何とか云ふことは、今私には思ひあたりませんが、まア、自動車の型の程度に止まで說きませう。

甲野社長。それから近來は、音樂熱が非常に高くなつて來てゐるやうですが、これに染まつて來る女性の方にはどういふ風ですか。やはり、ヘツプバーン型と云ひますか。

K女史。一番多いのは、東京の銀座あたりに現はれる型ですネ。そして、一番映畫の中へ現はれて來るやうな人に似てゐますネ。そして流行雑誌から抜け出したやうな人ですね。

甲野社長。西本さん、貴男の御意見を一つ……

西本。唯今、流線型の自動車と云はれたが、非常に面白い御言葉だと思ひます。そして、私なんかの考へでは嘗て、菊池寛の書いた『貞操問答』といふ小說の中に出て來る美和子なんて女性……親子と云ふ女主人公の妹の方ですが、あれは實に面白く出來てゐますネ。あゝいふのが、つまり三十五年型六年型といふのではないかしら？

S女史。先刻K女史さんのいふ、三十六年型の女性は、理智的で情熱があつて、それから强くてなよ／＼したところのあるのが好いと仰有つたが、それは今『貞操問答』のお話が出たから申しますが、寧ろ、美和子よりも親子の方に似てゐるのではないでせうか。

丁村。しかし、情熱といふものは段々なくなつて行くのではないかしら？　今女性から……

S女史。情熱がなくなつてしまつては、困るではありませんか。

（笑ひ聲）

丁村。困るけれども、段々無くなりますよ。それは、新らしい女性には、情熱とか、センチメンタルがなくなりますよ。そしてもつと理智的になると思ふ。

軍國海員小說

愛慾非常線

寺崎洋々洲 作　松村秀彦 畫

……四　一三七……

妻の行衛（五）

『そうして月島へ飛行場へ組立に行かうとする處へ、意外にも向島から富子に今夜は歸宅するかせぬかと云ふ照會があつたので僕が電話口へ出て義父と談話して見ると、今話した通りの始末だから、取るものも取敢ず向島へ行つて前後の事情を調べて見たが矢張り、今話した通りで別に心當りも無いが若しやと思つて警察の手續も調べたが矢張り不在なのだ、であるから、向島の家は大騷動なのだ、特に秋谷君は心配に堪えぬのは彼の身の上だ』

富子の身を氣遣ふ青木の面は氣の毒にも窶れが見えた。

『青木さん……』

と、口を切つた新納部長は

『新郎其の迎ひに來た車の組合提灯を見ましたか』

『え、別に氣にも留めなかつたのですが、確かに向島警察署部內の人力車と見えて提灯には向島の確か二六二としてあつた樣に思ひます』

雙腕を堅く組んだまゝ稍暫らく考へて居た新納部長は

『畜生奴、前から餘程謀んで居たと見えるな、何にしろ御婦人の事ですから取り返しの附かぬやうな事でもされると大變ですからなア』

と、流石新納部長も眉根を寄せた。

『何に萬一の場合には彼は舌を嚙んで死ぬ位の事はしますが彼に掛るのは子供の身の上で』

『兎に角相手は確に山田の奴です、夫れでは私は是れから全市の警察が大捜査をするやうに、警視廳へ報告しますから是れで失禮します』

と、起ち上ると、秋谷は一寸頭を下げ

『何分宜しく願ひます』

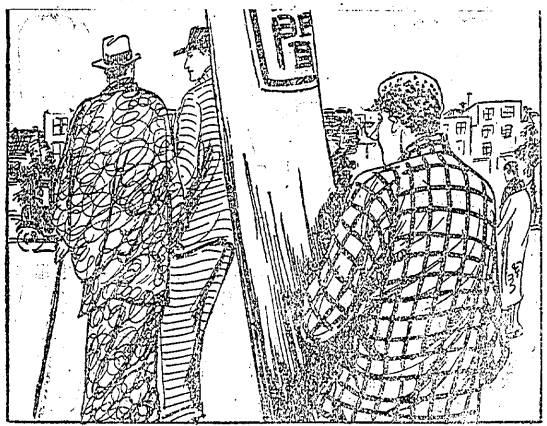
と、送り出して置いて

『兎に角青木君、向島の宅へ行つて水島閣下にお目に掛つた上で今後の方針を定めやう』

と、連れ立つて家を出たがモー日はトップリ暮れてしまつた二人が秋谷の家を出て三四間離れると向ふの暗い路次から四邊を見廻して現れた一人の男があつたが二人の後姿を眺めてニヤリと笑を洩らして其の後へ尾行して行くのである。此の怪しき男は驚くべし、山田と共に[illegible]から逃走した北村太郎の無二の乾分たる松前の飛助であつた。

新納部長は何か心當りがあると見えて警視廳へ馳車を飛ばしたが、其の後から向島の家へと急ぐ青木と秋谷は背後に恐るべき奴の尾行するとは夢にも氣が付かなかつたのである。

が可笑しいのは何んで青木と富子は別居する必要があつたのであらうか。無論是には込み入つた事情があるに違ひないのであるが、要するに青木が飛行機作製が遅れるのは第一に富子が傍に居るため、その傍に離れて大事業が遅れたに違ひないと、水島少將が主張で生木を割るやうな眞似をしたのであつた。尤も是れは危險に瀕つた秋谷も退院し、已自身も向島病院から退院した後の事であつた、例のマルゲリットは今は水島少將との意志も疎通したので反つて秘密を受けつゝ少將邸の一室を借り受けて富子から日本語を稽習して暮つて居るのであつた。



近眼老眼亂視眼用
メガネ澤山取揃へいて御座ます。
是非!!!一度御來店下さい
◎各眼科處方調製
玉屋メガネ店
平市二丁目

銃後の皆様喜んで御使用になる
糸イラズ
綿布、綿糸、蚕糸の折柄古き破れた足袋、靴下、メリヤス、ジャケツ其他何品に依らず活かして御使用出來ますから一家の經濟は勿論ひいては國家の經濟は莫大のものとなります
男子の方や御子様方でも容易に修繕が出來ます
糸や針がなくても立派に仕上りますから此の非常時の場合是非一家に一個御揃へ御使用下さい
定價 20錢 30錢
平市古鍛冶町一〇
阿康藥局
電話四四番
振替東京三〇〇六五番

食事 喫茶 酒場を兼ねた
レストラン
サロン
平市田町
電三五二

內科 外科 一般
金成醫院
金成忠義
平市鍛冶町 電話三五八番

生徒募集
◎願書受附 三月三十日迄
本科（二ケ年卒業）一年五十名
裁縫專修科（二ケ年卒業）一年百名
師範科（一ケ年卒業）二十名
專攻科（一ケ年卒業）三十名
本科、裁縫專修科二年補欠入學 若干名
「附設」洋裁科（六ケ月修了）若干名
◎詳細ハ學則請求ノコト
文部大臣認可
藤田女學校
平市田町（電話三一八番）

病室增築、手術室完備
醫學博士
產科 婦人科
五十嵐雄三
平市新川町 電話三六九番

◎評判の美味しい
〃みつ豆〃始めました
蜂蜜入フルーツ みつ豆
東京風アン みつ豆
電話二八
福壽軒

御贈答に……
美味
鰹節
鰹盤から
魚問屋
志賀盛榮商店
平市四丁目（電話二一三番）

國旗と提灯
平市
スガヤ

壁の塗り替へは！
カセイン
大谷建材店
平市紺屋町
電話三六番

御存知ですか
非常時の色
（國防色）が……
みやこ染に出來て居る事を――
其他、便利なはかり粉の染料も取揃へてあります。
西村屋藥局
平市本町二丁目 電話三番

平病院（電六四一番）
平市警察署側【元共濟病院跡】
今般副院長トシテ高橋俊幸氏ヲ招聘シ「內臟外科、一般外科、皮膚泌尿器科」ノ診療ニ從事セシム
院主 醫學博士 鈴木定藏

科	職	氏名
內科	院長	鈴木定藏
小兒科	部長	佐藤幾要司
一般外科 內臟外科	副院長	高橋俊幸
皮膚泌尿器科 レントゲン科	部長	鈴木定藏
物理的療法科	部長	吉川元雄
藥劑科	部長	吉本孝平

◎診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄
（夜間診療ニ從事ス）（急患ハ此ノ限リニアラズ）
往診隨時
病室完備…入院隨時【自炊ノ便アリ】
入院料 一日 特等貳圓・一等壹圓五拾錢・二等壹圓參拾錢

美味！芳醇！
たひら正宗
山崎合名會社
電話一〇番

花柳病科外科
木村外科醫院
平市六丁目橋際 電話三〇九

（夜間診療）
胃腸 性病
內科
胃腸病科
花柳病科
性病科
皮膚科
專門
松村胃腸性病醫院
平市南町（電話一〇七番）

春物は
是非！
當店から
（在庫富豊）

玉屋洋品店
平田町通 電話六五六番